

月イチ  
連載企画

# 教えて! 歯医者さん



監修 / 白鳥院長(しらとり歯科)

## 第5回 『気になるさし歯の変色』

**Q** さし歯がだんだん黄色くなってきて、とても気になっています。  
さし歯の変色は仕方のないことですか？

**A** ご相談のさし歯は、おそらく硬質レジンというプラスチックの一種で出来たものだと思います。この硬質レジンという素材を使ったさし歯は健康保険が適応されるため、入れられる方も多いのですが、実は少しずつ変色を起こし、長い年月のうちにハッキリとわかるくらいに変色してしまいます。そして残念なことに、歯をホワイトニングしてもさし歯は白く戻りません。もし、変色しないものを望まれるなら、セラミック製のさし歯がおすすめです。セラミックは陶材とも呼ばれ、いわゆる瀬戸物に近い素材なので変色せず、本物の歯に近い色・ツヤが表現できるといって特長を持っています。その一方で割れやすいという欠点もあり、それを補うため、さし歯には通常見えない部分に薄い金属のフレームを入れています。これはメタルボンドと呼ばれ、何十年も

前から使われてきた実績のあるものですが、近頃は金属アレルギーの問題も取り沙汰されていますので、代わりにジルコニアという硬くて丈夫な素材を用いたフレームも使われるようになりました。ジルコニアはもともと歯に近い色で出来ているので、このフレームでセラミックのさし歯を作ると、さらに透明感のある本物の歯のような自然なさし歯にすることができます。ただし、セラミックを使ったこれらの治療は自由診療(保険外診療)となるので、歯科医院で相談してみると良いでしょう。「いつまでも美しい歯を」と願う方にとってはとても価値のあるものですから。



※予約制をとっておりますのでまずはお電話でお問い合わせください。



白鳥 院長

衛生士・受付募集中 完全予約制

午前 9:00~12:30 午後 14:00~18:00  
※ 13:30~17:00

休診日 / 木曜日・日曜日・祝日  
〒299-1173 千葉県君津市外箕輪4-1-16

ご予約・お問合せ **0439-50-8767**  
<http://www.shiratorishika.net/>

しらとり歯科 君津市 しらとり歯科

月	火	水	木	金	土	日	祝
午前	●	●	●	●	●	●	●
午後	●	●	●	●	●	●	●

